渋谷支部の新役員の皆さん

をつくり、仕事とくらし、平

建設産業と社会に広く連帯

を開催しました。

役員の欠員・兼任と世代継

加し、新宿支部の第4回大会

【新宿・書記・角谷美樹記】

新宿

全世代型』で

新役員づくりを模索

和憲法と民主主義を守ろう!

新宿の地域産業に優良な公契

約条例を実現し、全世代型、

重点化、取り組み計画と会議

す。今年度はさらに各運動の 承の問題が大きくなっていま

開催などを工夫し、「全世代

JIWA

渋谷、世田谷、新宿、中野、杉並

渋谷

安定3千人支部に

組織再編3年目

で

の組織強化と安定した300 性を持って活動し、分会・群 再編3年目、一人一人が主体 で練った大会議案を、100 京で渋谷支部定期大会を開 催。長い時間をかけて役員皆 4月21日、けんせつプラザ東 八の仲間で承認しました。 今年のスローガンは「組織 【渋谷・書記・工藤真由記】

Sの情報収集&情報発信、労 場・全世代・とにかく全員参 ワークカフェの開催をさらに 働協約の締結やディーセント 進めると同時に、今年は全丁

0人支部を目指し、要求で団

う」。建設業の働くルールを で多くの仲間と繋がりを深め 別に分けた群の産業要求運動 確立するため、働き方・丁場 結し、産業民主化につなげよ る事を確認しました。

生かした働き方改革やCCU また、事業所の多い特徴を 書記次長·田中徹。 常良、佐藤知子、白須美登里、 小島真一。書記長·加藤和春 ・伊藤勝伸。副委員長・小倉 体の団結をはかります。 新4役は次の通り。委員長

加型イベントの開催で組合全 合員の仕事とくらしを守るため、 上主義を学び、労働運動を大きく前進させ

表彰を受けた目黒支部の町田 さん(左)と市川さん

催し、来賓 14人、代議 原で目黒支部第62回大会を開

信員】4月7日、スクエア荏

の助け合いどけん共済で3日 す。質疑討論では、「組合員 治をストップさせることで

発な討論がありました。

高齢者の組合費を減額してほ

しい」などの要望のほか、活

て組織確立し後継者の育つ建 員長より、目黒支部が団結し

【目黒・書記・堀田祐子通

目黒

後継者育つ産業

団結して組織を確立

改憲と消費増税を始め暮らし 今年度の主な課題は、

9条

待機期間をなくしてほしい」 以内の入院が増えている中、

た。 9

盛大な拍手が贈られまし

義光、室井正則。書記長·千

昭、君塚広一、佐藤豊、佐藤

佐藤忍。副委員長岩城道

新4役は次の通り。委員長

葉一郎。書記次長・日下解人

員長と中田啓一常

任される韮澤良行

役員改選では退

井正則新副委員長の団結ガン

バロウで閉会しました。

設産業を目指そうと挨拶。室

·本宮顕自両副委

任から、挨拶があ

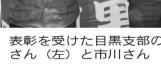
「年金切り下げで厳しい後期

新役員を代表して佐藤忍委

 \cdot

討論では事業所対策、シニア

加。 6人が参 員など13





あいさつする伊藤委員長

杉並

8分会体制

で誓う

どへの質問があり、事業主・ の会、旧支部事務所の活用な

旗開きは3

400人で

信員】4月7日、杉並支部は

催しました。

2月の分会再編、3月の新

続き運動し、来年の支部7月

公契約条例制定に向け引き

を会場に第7回定期大会を開

現状の倉庫とすることの答弁

事務所はコスト面からも当面 従業員向けに一層周知し、旧

がありました。

【杉並・書記・喜多正之通

184人の参加で、支部会館

関口弘、佐藤芳則、粂明。書 記長・半澤信司。書記次長・ 員長·伊藤賢司。副委員長·

原稿

制での大会でし て、初の8分会体 分会結成総会を経

で迎えることを誓う団結ガン 年記念旗びらきを3400人

バローで閉会しました。

大戸龍雄。副委員長・松原

新4役は次の通り。委員長

題は地域共闘・区民の皆さん 6協力して進めていきます。 新4役は次の通りです。 委 。憲法・消費税など国民的課 角谷美樹、河田裕。

質問する杉並の仲間

防署長をはじめ、 た。当日は荻窪消

労組、都議会2会

京都連傘下の建設 東京土建本部や東

拶をうけました。 派などから来賓挨

木淳志、腰塚智彦。

長・縫村信秋。書記次長・双 鎗田登美雄、吉田康典。書記 秀夫、浅田正昭、水尾安男、

世田谷 地域根差した活動で 運動進め実増を

かわいい おまえも 癒される なぁ… 今の学生は なんだか 大変そう:

368

新くんよ

今年中3 だってー

> 癒されるなぁ: かわいいなぁ

> > お

ーヤンこだ

げ、4月14日、全建総連会館 らこう!」をスローガンに掲

> 員の負担軽減と、仕事優先を 型、運動で向かいます。現役

尊重することで、新しい役員

づくりへの可能性を模索しま

に組合員58人・来賓6人が参

新宿支部・全分会の未来をひ 運動で、建設産業と東京土建

ちは こんに

りました。質疑討論では会計 を成し遂げようとの提案があ を図り、後継者の発掘・育成、 計194人が参加しました。 期大会を開催し、代議員・特 報告についての質問が多く出 組織の強化・拡大で組織実増 会保障拡充・平和運動の前進 別代議員168人を含め、合 されたほか、群役員学習会の した活動で、産業民主化・社 基調報告では、地域に根差

ーラムエイトで第6回支部定 通信員】4月14日、渋谷フォ 【世田谷・書記・近藤日登美 算を満場一致で採択しまし た後、総括・方針・決算・予 論について、本会議で報告し 超えて出された活発な質疑討 で議案を討議し、部の垣根を がりました。 開催方法についても意見が上 午後には5つの合同分科会

書記次長・勝呂高也、山﨑修 岩佐俊光。書記長·佐藤正。 元正眞、服部達朗、植松和文、 佐久間法博。副委員長·秋 新4役は次の通り。委員長

で、中野支 の鴨川グラ 前田玲子 部第65回定 ンドホテル ~8日、千 期大会を開 葉県鴨川市 記 4 月 7 建築事務• 中野 げ、 今年度は賃金単価の引き上 の午前中は、少人数での分散 運動を進めることが提案され 分科会は6つのテーマに分 に討議し、承認。2日目 大強化させ、さまざまな 労働環境の改善を目指す 泊大会。基調報告では、 その実現のために組織 各専門部議案について

最後は団結ガンバロウで閉会

しました。

ました。阿部秀晴委員長をは 算案に関して討議され、一括 じめ新年度の役員を選出し、 採択。大会特別決議、大会ス のあと、基調報告・決算・予 ローガンを、それぞれ採択し

藤野雅人、石田憲一。書記長 石武史、中尾尚子、山口君彦、 長•阿部秀晴。副委員長•深 ・佐藤利信。書記次長・前川 新役員は以下の通り。委員

直な意見、素朴な疑問などが 出され、認識を深めました。 参加した組合員から、率

全体会に戻り、分科会報告

中野

人が参加し

進、高橋恵喜、菊池亮、恩田